

クリーニングとテキスタイルケアの分離こそが 技術の価値を顧客に告知できる唯一の道だ!!

一般社団法人日本テキスタイルケア協会 代表理事 住連木政司

技術の商品化を可能にする

テキスタイルケアとは

21世紀、世界中の業者が「クリーニング」という使い古された言葉に
革を求め始めている。
繊維製品のメンテナンスにかかわる産業が、繊維製品の多様化と二極分
化に対し、消費市場に歓迎されるべき新しい産業イメージを構築している
のだ。そして「クリーニング」と「テキスタイルケア」の分離として新し
い潮流が流れ始めた。

■衛生処理としてのク リーニングの限界

大量に生産される石油
由来のポリエステルなど
合成繊維と接着樹脂の普
及で、製造面では低価格
化が進行し、メンテナンス
ス面では家庭洗濯で十分
に対応できる多様なファ
ッション衣料が生産され
るようになった。これが、
21世紀のファストファッ
ション文化を創り出し
た。

繊維製品のリユースを目的に

■繊維知識によるテキ スタイルケアの宣言

一方では、シャネルや
プラダに代表されるセ
レブブランドは、前衛的な
樹脂加工や特殊素材に特
徴を持たせた高価格帯の
難洗衣料が拡大した。
このような時代の変遷

評価されているとはい
えない。また、芸術性が高
く耐久性の低いファッシ
ョン製品を所有し、信頼
すべきケア業者を求める
消費者にとって、画一的
なクリーニングという看
板だけでは、そのような
事業者を見出すことは困
難であるといえる。この
ために、使い古されたク

クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。

リユースを目的に
クリーニングという言葉
を超えて、既存のイメージ
を打ち破る旗を掲げる必
要がある。



①独自の洗浄技術
機械洗浄することによ
って復元不能になるダメ
ージが発生すると判断す
れば、丸洗いを避け、特
殊技術によって製品性を
保全し、その処理の根拠
と限界について消費者に
十分な理解を与えられる
能力が必要だ。

②整形加工技術
着用疲労や洗浄などに
よって変形した形態を整
形再現するテララプレ
ス技術によって、デザイ
ン性を復元する。
③特殊なシミを除去し色
柄を復元する
シミによって地染めの
染色よりも堅ろう度が高
くなっているものもあ
り、これを除去するため
には、染料の色素も除去
し、調査した染料で色掛
けせざるを得ない場合が
ある。また、着用頻度の
低いドレスやフォーマル
ウェアなどは、部分的な
シミ抜きだけの処理の方
が、本来の風合いや形態
を維持できる場合が少な
からずあるといえる。

④染色技術
光退色、汗退色、摩擦
白化などに対しては、多
様な染料を調合し着色、
絵入れなどの処理や、シ
リコン油脂などによる深
色加工などで、製品の色
彩を再現する。

⑤着用・保管損傷の修整
毛玉や目寄せ、虫害な
どの着用損傷について
は、これを除去修整掛
け継ぎなどによって製品
を、本来の状態に近付け
るとい技術。これは、専
門的な修整業界への取次
によって商品化できる。
⑥はっ水、抗菌などの各
種加工
はっ水、抗菌、防虫、
防炎、防汚、防臭、折り
目などの加工は、消費者
の生活シーンに密着した
テキスタイルケアの事業
種目として拡大すべきも
のであると考えられる。
すなわち、繊維製品の
ケアに関する標準的な機
械洗浄以外のすべての作
業を、テキスタイルケア
産業の事業種目として位
置付けるということにな
る。このことによって、
クリーニングの概念は公
衆衛生を目的とする標準
的な機械洗浄に集約さ
れ、正当な価格競争によ
って消費者の利益とな
る。

事(商品)
業法で衛生のための機
械洗浄を義務付けている
ものに対し、機械洗浄を
するしかないかの判断か
ら始まるものとして、テキ
スタイルケアが位置づけ
られることになる。

①独自の洗浄技術
機械洗浄することによ
って復元不能になるダメ
ージが発生すると判断す
れば、丸洗いを避け、特
殊技術によって製品性を
保全し、その処理の根拠
と限界について消費者に
十分な理解を与えられる
能力が必要だ。

②整形加工技術
着用疲労や洗浄などに
よって変形した形態を整
形再現するテララプレ
ス技術によって、デザイ
ン性を復元する。
③特殊なシミを除去し色
柄を復元する
シミによって地染めの
染色よりも堅ろう度が高
くなっているものもあ
り、これを除去するため
には、染料の色素も除去
し、調査した染料で色掛
けせざるを得ない場合が
ある。また、着用頻度の
低いドレスやフォーマル
ウェアなどは、部分的な
シミ抜きだけの処理の方
が、本来の風合いや形態
を維持できる場合が少な
からずあるといえる。

④染色技術
光退色、汗退色、摩擦
白化などに対しては、多
様な染料を調合し着色、
絵入れなどの処理や、シ
リコン油脂などによる深
色加工などで、製品の色
彩を再現する。

⑤着用・保管損傷の修整
毛玉や目寄せ、虫害な
どの着用損傷について
は、これを除去修整掛
け継ぎなどによって製品
を、本来の状態に近付け
るとい技術。これは、専
門的な修整業界への取次
によって商品化できる。
⑥はっ水、抗菌などの各
種加工
はっ水、抗菌、防虫、
防炎、防汚、防臭、折り
目などの加工は、消費者
の生活シーンに密着した
テキスタイルケアの事業
種目として拡大すべきも
のであると考えられる。
すなわち、繊維製品の
ケアに関する標準的な機
械洗浄以外のすべての作
業を、テキスタイルケア
産業の事業種目として位
置付けるということにな
る。このことによって、
クリーニングの概念は公
衆衛生を目的とする標準
的な機械洗浄に集約さ
れ、正当な価格競争によ
って消費者の利益とな
る。

⑥はっ水、抗菌などの各
種加工
はっ水、抗菌、防虫、
防炎、防汚、防臭、折り
目などの加工は、消費者
の生活シーンに密着した
テキスタイルケアの事業
種目として拡大すべきも
のであると考えられる。
すなわち、繊維製品の
ケアに関する標準的な機
械洗浄以外のすべての作
業を、テキスタイルケア
産業の事業種目として位
置付けるということにな
る。このことによって、
クリーニングの概念は公
衆衛生を目的とする標準
的な機械洗浄に集約さ
れ、正当な価格競争によ
って消費者の利益とな
る。



▶テキスタイルケア協会加盟店。ポスターを掲示し、テキスタイルケアをアピールしている

ソルカンなら 安全・安心・環境に優しい

第一種住居地域でも設置可能!

※作業面積50㎡以下の場合

建築基準法
非引火性溶剤

消防法
非危険物

大気汚染防止法
非該当

オゾン層保護法
対象外(破壊係数ゼロ)

1924
ESTABLISHMENT
TOSSEN
MACHINERY
CORPORATION

12kg

20kg

30kg

税制優遇 **エコ・クリーニング機減税対象機**

公害防止用設備に関する特別償却制度対象機種
公害防止用設備に係る課税標準の特別措置対象機

※適用条件有
ソルカン溶剤や機械の特徴など、詳しくは、下記ホームページへ!

tosen-solkane.jp

株式会社 東京洗染機械製作所 本 社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2 TEL 03(3780)8768(代)
山 梨 工 場 〒405-0012 山梨県山梨市東後屋敷707-1 TEL 0553(20)1100(代)

札幌支店 TEL 011(865)1222(代) 仙台支店 TEL 022(232)5250(代) 関東第一支店 TEL 045(924)4351(代) 関東第二支店 TEL 048(710)6625(代)
名古屋支店 TEL 052(852)6511(代) 大阪支店 TEL 06(692)5651(代) 広島支店 TEL 082(238)8661(代) 福岡支店 TEL 092(471)1157(代)

お問い合わせは、お近くの弊社特約店もしくは、弊社事業所までお願いします。